

UJICITY

時を越えて、今も昔も。

京都 宇治



信長も秀吉も、
この茶に
癒されたという。

戦国の世、彼らに
つかの間の休息を与えてくれたのは、
宇治茶でした。



- 宇治までのアクセス・所要時間 (公共交通機関ご利用での目安)
- 京都観光から
 - ▶清水寺・祇園から約36分▶▶▶
清水五条駅…京阪本線約22分…中書島駅…京阪宇治線約14分…宇治駅
 - ▶金閣寺から約50分▶▶▶
金閣寺…バス・タクシー約30分…京都駅…JR奈良線約17分…宇治駅
 - ▶嵐山から約35分▶▶▶
嵯峨嵐山駅…JR山陰本線約16分…京都駅…JR奈良線約17分…宇治駅
 - 大阪方面から
 - ▶JRで約45分▶▶▶
大阪駅…JR東海道本線約28分…京都駅…JR奈良線約17分…宇治駅
 - ▶京阪電車で約55分▶▶▶
淀屋橋駅…京阪本線約39分…中書島駅…京阪宇治線約14分…宇治駅
 - ▶近鉄電車で約1時間5分▶▶▶
難波駅…近鉄奈良線約29分…西大寺駅…近鉄京都線約21分…大久保駅…京都京阪バス約15分…宇治駅
 - 全国から
 - ▶東京から約2時間35分▶▶▶
東京駅…新幹線約2時間17分…京都駅…JR奈良線約17分…宇治駅
 - ▶伊丹空港から約1時間15分▶▶▶
伊丹空港…リムジンバス約55分…京都駅…JR奈良線約17分…宇治駅
 - ▶関西空港から約1時間35～50分▶▶▶
関西空港…JR特急約1時間15分…京都駅…JR奈良線約17分…宇治駅
関西空港…リムジンバス約1時間30分…京都駅…JR奈良線約17分…宇治駅
 - 車でのアクセス
 - ▶滋賀方面から▶▶▶
名神/瀬田東IC…京滋バイパス/宇治東IC下車
 - ▶大阪方面から▶▶▶
名神/大山崎JCT…京滋バイパス/宇治西IC下車…京滋バイパス側道
第二京阪/久御山JCT…京滋バイパス/宇治西IC下車…京滋バイパス側道
- 京滋バイパス (出入口に注意して下さい)
○宇治東IC (大阪方面は、乗り降りできません)

●お問い合わせなど

- 宇治市役所 (担当:観光振興課)
〒611-0021 京都府宇治市宇治里尻5-9 ゆめりあうじ1F
TEL.0774-39-9408 (直) FAX.0774-39-9409
www.city.uji.kyoto.jp
f m.facebook.com/ujicity
- 宇治市観光センター
〒611-0021 京都府宇治市宇治塔川12番地
TEL.0774-23-3334 FAX.0774-23-3340
●PR動画の配信 (旅の星)
www.youtube.com/user/Tabinohoshi
- 公益社団法人 宇治市観光協会
〒611-0021 京都府宇治市宇治里尻5-9 ゆめりあうじ1F
TEL.0774-23-3353
www.kyoto-ujii-kankou.or.jp
f www.facebook.com/kyoto.uji.kankou



宇治川から

千年の時を超えて流れる宇治川。
宇治川の自然美に心の救いを求めた平安貴族たちは宇治を別業の地とし、この風景に魅せられた文学者は宇治を物語の舞台として選び、そして、この宇治川がつくりだす気候が、特色ある宇治茶の文化を育ててきました。
宇治はその風光明媚さ、伝統、文化、そして宇治茶の香りが今でも継承されている街なのです。



お茶と宇治のまち 歴史公園 ・ミュージアム「茶づな」 29

宇治川に架かる宇治橋のほとりに、まちの歴史と宇治茶の文化を伝える“お茶と宇治のまち歴史公園”が開園しました。公園内には、豊臣秀吉によって築かれた「史跡宇治川太閤堤跡」があり、地中に保存されている遺跡の真上に復元された護岸を見学することができます。



“茶づな”の愛称が付けられた公園内にある交流館には、宇治茶の伝統や宇治の歴史を、展示や映像を通じて知ることができるミュージアムがあります。また、茶摘みや抹茶づくりなどの体験プログラムを楽しむことができ、宇治の観光・まち歩きがより楽しくなる情報を発信しています。
テラスからは、宇治川や山々、そして宇治のまちが一望でき、開放的な庭園や広場では、イベントも開催されます。実際に見て、触れて、感じることでより魅力を感じることができるでしょう。
●問い合わせ先/TEL.0774-24-2700 ●営業時間/9:00~17:00(ミュージアム最終入場時間16:30まで) ●ミュージアム入館料/大人600円、小人(小中高生)300円、幼児無料 ●京阪宇治線「宇治駅」より徒歩4分/JR奈良線「宇治駅」南出口より徒歩12分

お茶のまち 宇治



◎宇治茶がおいしいヒ・ミツ

ヒ・ミツ ①

宇治の茶園は、茶摘み前に覆いを施す「覆下(おおした)」と呼ばれる方法で栽培されています。この栽培方法は宇治独特のもので、覆いによって日光を遮ることで、茶葉の旨味が増すのです。また、収穫方法は今でも手摘みで行っており、一葉一葉丁寧に摘み取られた新芽のみを使って製造される碾茶(抹茶の原料)や玉露は、高級茶と呼ぶにふさわしいものとなります。この独特で手間のかかる栽培方法によって、宇治茶は天下にその名をはせてきました。そして現在も、宇治のお茶は品評会において、農林水産大臣賞や産地賞など多くの賞を受賞しています。



ヒ・ミツ ②

茶問屋は茶を製茶し、銘柄に合うように茶葉をブレンドして商品化します。この製茶技術やブレンド技術は、千利休を始めとする一流の茶人の味覚に試されながら磨かれてきました。茶問屋の味や香りに関する繊細な感覚と技術は、今も継承され続け、宇治茶ブランドを支えています。



●お茶トリビア
平等院表茶道は、お茶のおかりがする通りとして、「かおり風景100選」に認定されているんですよ。



ホクは、チャチャ王国のおうじちゃまでしゅ

チャチャ王国88代目王子。いつも抹茶の味がする。おちゃぶり?もとい、「おしゃぶり」をくわえ、宇治茶の魅力に世に広める為、日々、外交に努めている。

◎宇治茶の歴史

宇治茶は鎌倉時代に僧・明恵によって宇治に伝えられたと言われています。室町時代になると、宇治に「七茗園」や「七名水」と呼ばれる名物茶園・湧水が成立し、天下人・織田信長、豊臣秀吉などの庇護を受け、天下のお茶の産地として名声を獲得していきました。江戸時代には、「宇治茶師」が登場し行列をつくり江戸へ徳川將軍家御用達の茶を献上する「お茶壺道中」が毎年行われるなど、高級茶の地位を確立しました。



●お茶トリビア
茶はもともと薬用効果を期待する僧侶の飲み物だったんですよ。



◎「お茶のまち」ならではの行事

◎献茶祭

新茶の収穫に感謝を表す6月頃や茶を献上する10月頃に、茶にゆかりのある社寺や石碑等の前で、茶業の発展を祈願します。

◎宇治茶まつり

毎年10月上旬に宇治茶の三恩人である栄西禅師、明恵上人、千利休に感謝し、宇治茶の隆盛を祈願するものです。豊臣秀吉が宇治川の水を汲み上げ茶の湯に使用したと伝えられる宇治橋「三の間」では、当時の様子をそのままに川の水を汲み上げる儀式が行われます。



その他、「八十八夜茶摘みの集い」や、「全国煎茶道大会」など、お茶にまつわるイベントが市内各所で開催されています。



●お茶トリビア
豊臣秀吉も宇治へ茶摘み見学に来たんですよ。江戸時代には宇治の茶摘み見物が流行したんですよ。



体験

お茶を作って、淹れて、飲む…お茶にまつわる様々な体験を試みませんか？



全国的にも珍しい市営のお茶室

市営茶室 対鳳庵 (たいほうあん) 01

着物姿の先生のお点前を見ることが出来る本格茶室です。作法を全く知らなくても大丈夫！優しく教えてくれるので、お気軽にどうぞ。
●問い合わせ先/宇治市観光センター/TEL.0774-23-3334
●開席期間/1月10日～12月20日(期間中無休) ●開席時間/10:00～16:00 ●JR・京阪「宇治駅」から徒歩約15分 ●抹茶メニュー、煎茶メニューのどちらかの実施となります。詳しくはHPで確認を



日本茶インストラクターに習う美味しいお茶の淹れ方

宇治茶道場 匠の館 (たくみのやかた) 02

宇治茶を淹れて・飲んで・食べる体験型施設です。「日本茶インストラクター」が美味しい玉露や抹茶の淹れ方を丁寧に説明します。お茶の種類を当てる茶香服ゲームなどもあります。
●問い合わせ先/TEL.0774-23-0888 ●開館時間/11:00～17:00
●休館日/水曜・年末年始・盆休み ●料金/800円(税込) ●京阪「宇治駅」から徒歩約5分



石臼で抹茶づくり

福寿園・宇治茶工房 03

●問い合わせ先/TEL.050-3152-2930
●時間/10:00～最終受付16:00 ●定休日/月曜 ●駐車場/有 ●料金/お1人1,320円(税込)(菓子付) ※その他にも体験メニュー有



挽き茶と茶室体験

中村藤吉本店 04

●問い合わせ先/TEL.0774-22-7800
●駐車場/有 ●料金/お1人4,400円(税込)(菓子付) (要予約) 詳しくはHPで確認を



陶器づくり

朝日焼・作陶館 05

●問い合わせ先/TEL.0774-23-2517
●時間/10:00～17:00 ●定休日/月曜 ●住所/宇治市宇治山田11番地 京阪宇治駅徒歩7分 JR宇治駅徒歩17分 ●料金/3,850円(税込)～



陶器づくり

陶器の里・炭山 06

●問い合わせ先/炭山陶芸 TEL.0774-32-5904
●住所/宇治市炭山久田2 ●定休日/月、火、木、金曜

工場見学

抹茶工場を見学できます。



丸久小山園・榎島工場 07

●日時/平日の10:00～、13:30～(所要時間約90分) ●人数/2名～10名まで
●申込み/TEL.0774-20-0909 (要予約)



上林春松本店 08

●日時/平日の10:00～、13:00～、14:00～
●費用/無料 ●申込み/TEL.0774-23-8855 (要予約) 詳しくはHPで確認を

日本遺産

Japan Heritage



日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」に認定するとともに、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することにより、地域の活性化を図るものとして、平成27年度から新たに制度化されたものです。

「日本茶800年の歴史散歩」～京都・山城は、宇治市をはじめ京都府南部8市町村(宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、宇治田原町、和束町、南山城村)に所在するお茶に関係する文化財によって宇治茶800年の歴史をストーリー化したもので、宇治市内においては、「黄檗山萬福寺」、「中宇治の街並み」、「白川地区の茶畑」など19件が構成文化財となっています。



宇治市宣伝大使 ちはや姫

萬福寺と煎茶

日本の煎茶文化発祥の地です。



異国情緒漂う中国風のお寺

黄檗山 萬福寺 (おうはくさん まんぶくじ) 09

中国僧の隠元(いんげん)が1661年に創建した禅宗、黄檗宗の本山です。広大な境内では、今も雲水(修行僧)達が厳しい戒律のもと、日夜修行に励んでいます。東西に並立した伽藍配置は明末の中国のお寺の特徴を持ち、異国情緒の漂うお寺です。
●問い合わせ先/TEL.0774-32-3900 ●拝観時間/9:00～17:00(受付16:30まで)
●拝観料/大人500円、小学生300円 ●駐車場/バス終日2,000円、普通車90分500円 以後30分ごとに200円 ●JR・京阪「黄檗駅」から徒歩約5分



天王殿(中国寺院では一般的に玄関として見られるお堂)に祀られている弥勒菩薩(布袋)。他、四天王、韋駄天が祀られています。



開佛(かいぼん)。萬福寺の行事儀式の始まりを山内全般に知らせる鳴り物で、時間を知らせる役目をしています。木魚の原型とも言われています。



坐禅体験は、初めての方でもおひとりから気軽にできます。



中国風精進料理の普茶料理も人気です。



宇治にはスイーツもたくさんあるのでしゅ。お気に入りを見つけてほしいでしゅ。



宇治にふたつの世界遺産

来世を託す平等院、平安貴族が想像した”極楽浄土”

平等院 ⑩

世界遺産◎ひょうどういん
BYODOIN TEMPLE



鳳凰堂(国宝)

◎平等院

平安時代の後期、1052年に宇治關白藤原頼通(よしみち)が、父道長の別荘を寺院に改めたものです。「鳳凰堂(ほうおうどう)」は、その翌年に阿弥陀堂として建てられ、仏師定朝(じょうちょう)の作になる阿弥陀如来坐像が安置されている中堂と、左右の翼廊、背面の尾廊で成り立っています。大屋根には鳳凰が飾られ、内部は絢爛な宝相華文様や極彩色の扉絵で装飾されています。二重の天蓋や雲中供養菩薩像も必見です。「鳳凰堂」の前には池を配した

庭園(史跡・名勝)が広がり、西方極楽浄土を現しています。創建当初は、宇治川や対岸の山並みを取り入れ借景とし、各地の寺院造営に影響を与えました。

●問い合わせ先/TEL.0774-21-2861 ●拝観時間/入園8:30~17:30、鳳翔館9:00~17:00、鳳凰堂9:30~16:10(20分ごとに1回20名の人数制限、拝観志納金別途300円) ●拝観料/大人600円、中高生400円、小学生300円 ●JR・京阪「宇治駅」から徒歩約10分



鳳凰



◎平等院 木造雲中供養菩薩像(国宝)
◎平等院



ミュージアム鳳翔館

◎平等院

皆さんご存知10円玉。昭和26年に鳳凰堂がデザインに選ばれました。その他、1万円札や2千円札にも宇治に関わりのあるデザインが使われています。



平等院の鎮守社と伝えられる
縣(あがた)神社 ⑪

縣とは大和政権が西日本に設けた地域組織で、特に畿内の県は政治と祭事に重要な位置を占めていたといわれています。平等院建立時にはその鎮守社となったとも。

●問い合わせ先/TEL.0774-21-3014



頼通の娘・藤原寛子が建てた金色院と、その鎮守社である白山神社
金色院と白山(はくさん)神社 ⑫

金色院は、頼通の娘・藤原寛子が建てたとされ、現在では総門と寛子の供養塔といわれる九重石塔が残るのみです。白山神社は、その鎮守社であり、平安後期を語る貴重な文化遺産を残しています。



鳳凰湖と呼ばれるダム湖のある
天ヶ瀬ダム ⑬

形が翼を広げた鳥の姿を思わせることから、ダム湖は「鳳凰湖」と呼ばれています。桜も紅葉も楽しめる、ハイキングコースとしてもおすすめです。

●問い合わせ先/TEL.0774-22-2188 ●入場時間/8:00~17:00



天ヶ瀬吊り橋

●京都にある世界遺産は、清水寺や二条城など17件の文化遺産が「古都京都の文化財」として登録されています。これらは、京都に都が移された平安時代から現代に至るまでの約1,200年にもおよぶ京都の歴史を証明するものとして、その価値が評価されたものです。

●古都京都の文化財17件のうち、宇治には2件の世界遺産があります。「平等院」と「宇治上神社」です。平安時代の宇治は、宇治川を中心とする風光明媚な景観と都の郊外という条件から、平安貴族の別業都市(別荘)となっていました。今では寺として知られる平等院も、もともと

は貴族である藤原道長の別業を子の藤原頼通が寺院に改めたものです。この世の極楽浄土として造営された平等院、それと対をなす現世の守り神である宇治上神社。宇治川を挟んだ祈りの空間が宇治の自然景観と重なりながら形成され、今もその姿を残しています。

平安時代のこの世の守り神とされた離宮社

宇治上神社 ⑭

世界遺産◎うじかみじんじや
UJIKAMI JINJA SHRINE

祭神にゆかりのあるうさぎのおみくじ



本殿(国宝)



拝殿(国宝)

明治時代までは、隣接の宇治神社と二社一体で「離宮上社」と呼ばれていました。祭神は、応神天皇とその皇子菟道稚郎子(うじのわきいらつこ)及び兄の仁徳天皇とされています。境内正面の拝殿は鎌倉初頭のもので、寝殿造の様式を伝えています。特に縦破風(すがるはふ)といわれる手法を用いた屋根の美しさは格別です。本殿は、平安時代後期に建てられた現存するわが国最古の神社建築です。三棟の内殿を一列に並べて、共通の覆屋で覆った特殊

な形式の建物で、左右の社殿にある葺段(かえるまた)も建築年代を示すものとして重要です。境内にはその他、鎌倉時代に建てられた春日神社などの摂社や、宇治七名水のひとつ「桐原水」があります。

●問い合わせ先/TEL.0774-21-4634 ●拝観時間/9:00~16:30 ●京阪「宇治駅」から徒歩約10分 ●参拝者専用駐車場あり



宇治上神社を含めて離宮社とされていた
宇治神社 ⑮

祭神は菟道稚郎子です。本殿は鎌倉時代のもので、他に木造狛犬や白色刷面など貴重な文化財が伝わっています。●問い合わせ先/TEL.0774-21-3041 ●駐車場/700円



「うじのわきいらつこ」と読みます
うじのわきいらつこのほか
菟道稚郎子墓 ⑯

宇治上神社、宇治神社の祭神である菟道稚郎子の墓です。その昔、稚郎子がこの地を訪れ道に迷ってしまった際に、うさぎが道案内をして助けたと伝えられています。



展望台まで徒歩20分。地元で人気の展望スポット
だいきちやま
大吉山(仏徳山) ⑰

平等院、宇治川、中の島をはじめ宇治の街並みを一望することが出来ます。



源氏物語と宇治



紫式部が世界に誇る長編物語「源氏物語」を書いたのは、平安時代の半ばの1000年頃であったと言われています。全編54帖のうち41帖までは、光源氏を主人公に、華やかな宮廷での恋愛模様とその光源氏に徐々にのびよる人生の陰を描いたものです。それに対して、最後の十帖は

光源氏の息子と孫の二人の男性と、三人の姫君が織りなす、しつとりとした悲恋の物語です。その主要な舞台が宇治の地に設定されていることから「宇治十帖」と呼ばれています。宇治市ではその結びつきを大切に、源氏物語をテーマとした、まちづくりを進めてきました。

●宇治十帖の古跡
宇治川の周辺には、いつのころからか物語ゆかりの古跡がたてられ、訪れる人を源氏物語の世界へと誘ってくれます。
●古跡10ヶ所の名称は…
●橋姫【はしひめ】●椎本【しいがもと】●総角【あげまき】●早蕨【さわらび】●宿木【やどりぎ】●東屋【あすまや】●浮舟【うきふね】●蜻蛉【かげろう】●手習【てならい】●夢浮橋【ゆめのうきはし】です。
※宇治十帖の古跡10ヶ所の場所は、P9～10に掲載しています。

photo point フォトポイント



紫式部像 19
宇治橋を背景に紫式部と記念撮影しませんか。



宇治十帖モニュメント 20
宇治十帖のヒロイン浮舟と匂宮が、小舟で川に漕ぎ出す場面がモチーフです。



全国の源氏ファンにとっては見逃せない世界で唯一のミュージアム 宇治市源氏物語ミュージアム 18

「宇治十帖」の世界を分かりやすく紹介する展示や映画を上映しています。平安文化を楽しみながら知ることができる施設です。
●問い合わせ先/TEL.0774-39-9300 ●開館時間/9:00～17:00 (受付16:30まで) ●休館日/月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始 ●観覧料/大人600円、小中学生300円 ●駐車場/バス2,500円、普通車(30分)100円 ●京阪「宇治駅」から徒歩約8分



本堂には平安時代の木造十一面観音立像が安置
恵心院(えしんいん) 21

「往生要集」の著者として名高い恵心僧都源信(えしんそうげんしん)によって再興されました。源信は、宇治川に入水した宇治十帖のヒロイン浮舟を助け、新たな道を歩ませることとなった僧のモデルともいわれています。境内では四季折々のお花を楽しめます。
●問い合わせ先/TEL.0774-21-3942



橋姫とは橋の守り神
橋姫神社 22

はじめ宇治橋に祀られていたともいわれている神社です。1867年の洪水で流失するまでは宇治橋西詰にありました。交通の要衝であった宇治にとって、宇治橋は大きな意味を持っており、橋姫神社を巡って数々の伝承が生まれました。

源氏ろまん

GENJI ROMAN
宇治市では毎年秋に、源氏物語のまち宇治を盛り上げるイベント「源氏ろまん」を開催しています!



●文学賞
全国の女性作家を対象にした「紫式部文学賞」と市民を対象にした「紫式部市民文化賞」を設けています。毎年11月中旬ごろ開催

他にも記念イベントが盛りだくさん!



●宇治十帖スタンプラリー
宇治川周辺の古跡を巡って秋の1日を楽しみましょう。どなたでも参加出来ます。毎年10月～11月ごろ開催



わたしは、宇治市宣伝大使ちはや姫です
ちはや姫の名前は、宇治の枕詞(まくらことば)である「ちはやぶる」から名付けられました。「ちはやぶる」とは、勢いのある様子のごとく、このキャラクターを通してますます宇治市の発展に勢いがつくように、との願いが込められています。

季節のお花やイベントなど



咲き誇る花は全国屈指
三室戸寺(みむろとじ) 23
約1200年前に創建されたといわれる本山修験宗の別格本山です。西国三十三ヶ所巡礼の十番札所として現在も多くの人々が訪れています。所蔵の仏画や仏像には藤原時代のものが多く、宝物殿にはわが国で最も古い清涼寺式釈迦像の模刻があります。現在は花の寺としても有名です。
●問い合わせ先/TEL.0774-21-2067 ●拝観時間/8:30～16:00(4月～10月は16:30まで) 最終受付は30分前 ●拝観料/大人500円、小人300円 あじさい園・つつじ園開園期間中/大人800円、小人400円 あじさいライトアップ/大人800円、小人400円 ●宝物殿公開/毎月17日9:00～20分限り(別途500円) ●駐車場/バス2,000円、普通車500円 ●京阪「三室戸駅」から徒歩約15分
●お花の見頃
○ツツジ 4月～5月上旬(約2万株)
○アジサイ 6月～7月上旬(約2万株)
○ハ ス 6月下旬～8月上旬(約100種250株)



紅葉のトンネルが美しい
興聖寺(こうしょうじ) 24
曹洞宗の名刹で、春秋に美しい「琴坂」とともに人気の観光ポイントです。開祖道元は最初の禅苑を京都深草に建てましたが戦乱で廃絶し、1648年に永井尚政によって宇治の地に再興されました。茶人でもあった尚政は、往時には少なくとも三つの茶亭をつくったと伝えられています。
●問い合わせ先/TEL.0774-21-2040 ●拝観時間/5:00～17:00、無休 ●拝観料/500円 ●京阪「宇治駅」から徒歩約15分



主なイベントご紹介!



●宇治川さくらまつり
4月第1土・日曜日に開催され、たくさんのお花見客で賑わいます。
●宇治川の鶺鴒
宇治川の鶺鴒は、古くから親しまれ「蜻蛉日記」などにも登場しています。また現在は女性職匠が活躍していることでも有名です。川面に篝火が映え、鶺鴒と鶺鴒が一体となって繰り広げる華麗な世界をお楽しみいただけます。◎7/1～9/30
●宇治川で生まれた「うみうのウッティー」
平成26年6月、日本で初めて飼育されているウミウにヒナが誕生しました。宇治川の鶺鴒で飼育されている仲間たちと一緒に、仲良く暮らしています。ぜひ会いに来てください!
●縣(あがた)まつり
6月5日～6日未明
●宇治茶まつり
10月上旬
●宇治十帖スタンプラリー
10月～11月頃
●沢木鶺鴒とうみうのウッティー
●宇治茶まつり
●縣(あがた)まつり



宇治散歩

U J I S A N P O ー う じ さ ん ぽ

宇治橋周辺地図

●宇治の文化的景観
宇治川に代表される自然景観を骨格とし、歴史を重ねながら発展した市街地と、その周辺に点在する茶園によって構成される茶業に関する独特の景観が、平成21年2月に国の重要文化的景観に選定されました。

宇治を楽しむための5ヶ条

- 1 世界遺産を見ましょう! 宇治には二つも世界遺産があります!!
- 2 宇治茶を味わいましょう! 宇治と言えば宇治茶です!!
- 3 宇治橋を渡りましょう! 宇治橋から上流の景色は素晴らしいです。ぜひ写真を!!
- 4 源氏ろまんを感じましょう! 宇治は源氏物語の舞台となったまちです!!
- 5 季節を感じましょう! 春の桜、秋の紅葉。宇治には自然がいっぱいです!!

宇治観光1日コース(めやす)

9:00~10:00
宇治に到着。
宇治橋、世界遺産 平等院 & 周辺散策

12:00
ランチタイム。
世界遺産 宇治上神社 源氏物語ミュージアム ミュージアム「茶づな」

14:00
宇治川周辺を散策。
興聖寺、一足のばして三室戸寺... 対鳳庵、匠の館で お茶体験など...

15:00
宇治茶スイーツタイム。
茶団子、パフェ、ケーキなど... 商店街などを巡って お土産購入!

16:00~17:00
宇治観光終了。
「また来て下さい!」

宇治十帖の古跡10ヶ所

- 橋姫【はしひめ】
- 椎本【しいかもと】
- 総角【あげまき】
- 早蕨【さわらび】
- 宿木【やどりぎ】
- 東屋【あずまや】
- 浮舟【うきふね】
- 蜻蛉【かげろう】
- 手習【てならい】
- 夢浮橋【ゆめのうきはし】



●宇治観光ボランティアガイド
千年の歴史と文化に育まれたここ宇治を、観光ボランティアガイドがご案内します。お気軽にご利用ください。
●問い合わせ先/TEL.0774-22-5083(要予約)
●料金/1,000円(ガイド1名の交通費)



春の遊覧船(塔の川)



うみうのウッター



福島のさくら



宇治川の鶯飼



史跡 宇治川太閤堤跡



宇治橋 25

大化2年(646)に奈良元興寺の僧道登によって架けられたと伝えられ、現在の橋は1996年3月に完成したものです。上流側に張り出した「三の間」は、守護神「橋姫」を祀った名残りや、豊臣秀吉が茶の湯に使う水を汲ませたところともいわれ、上流の眺めは絶景です。



十三重石塔 26

高さ約15mのわが国最大の石塔で、1286年に西大寺の僧叡尊により建立されました。宇治橋の修復を行った叡尊は殺生禁断の思想の持ち主で、網代や漁具を埋めた上にこの石塔を建立し、魚霊の供養と宇治橋の安全を祈りました。



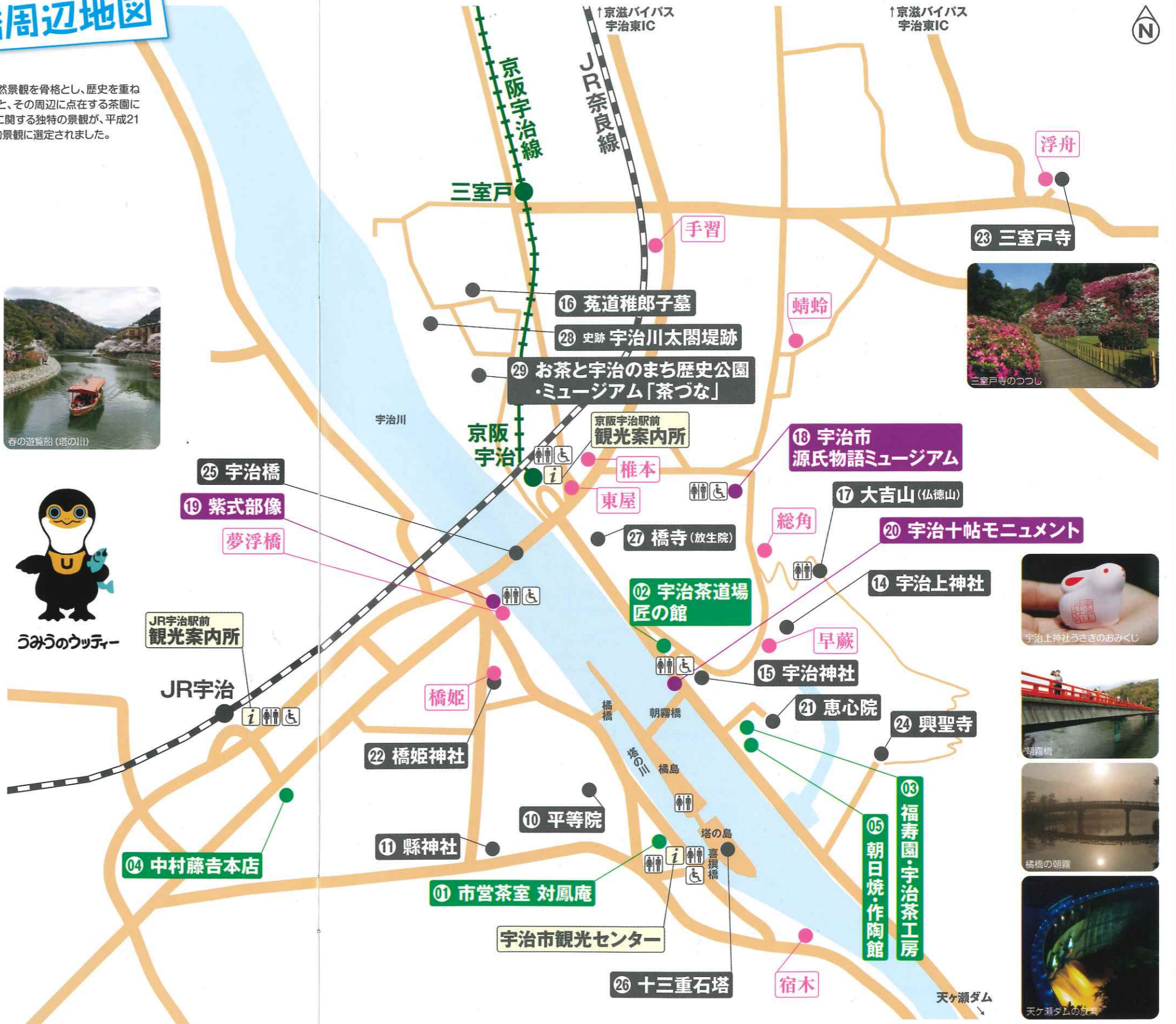
橋寺(放生院) 27

聖徳太子の命で、604年に秦河勝(はたのかわかつ)が創建したと伝えられ、宇治橋と深く関わってきたことから「橋寺」の名で親しまれています。境内には宇治橋架橋の由来を記した「宇治橋断碑」と呼ばれる石碑があります。●料金/本堂500円、宇治橋断碑300円、小学生以下無料※断碑の見学は要問い合わせ ●問い合わせ先/0774-21-2662

宇治川太閤堤跡とは、平成21年に国の史跡に指定された護岸遺跡です。この遺跡の発見から、川の流れを制御するような治水技術が秀吉の時代にあったことが明らかになりました。写真は発掘された当時のものです。遺跡は現在、地中に保存されており、真上に復元された護岸は、「お茶と宇治のまち歴史公園」で見学することができます。

宇治市役所

↓太陽が丘、宇治市植物公園



23 三室戸寺



三室戸寺のつつし



宇治上神社つさぎのおみくし



朝霧橋



橋の朝霧



天ヶ瀬ダムの夜



太陽が丘 (府立山城総合運動公園)

面積は約108ヘクタール(甲子園球場の約27倍)で、府立の総合運動公園です。●問い合わせ先/0774-24-1313●住所/宇治市広野町八軒屋谷1●JR・京阪「宇治駅」からバス「太陽が丘」下車



宇治市植物公園

太陽ヶ丘の西隣にある約10ヘクタールの植物公園です。園内には、花の広場、ハーブ園などがあります。●問い合わせ先/0774-39-9387●開園時間/9:00~17:00(入園は16:00まで)●休園日/月曜日、年末年始●住所/宇治市広野町八軒屋谷25-1●JR・京阪「宇治駅」近鉄「大久保駅」からバス「植物公園」下車